

第 2 回 理 事 会 報 告

2024年7月24日

日時：2024年7月19日（金）19：00～21：00

於：大井第一小学校多目的室

主席者：大野会長・住友副会長・杉本副会長・井上副会長・大山監事

白戸・岸本・榊原

1. 報告事項

・第18回通常総会報告

学校側の協力を得て、多目的室とリモートのZoom 並行開催ができた

HPで同窓生の参加を募ったが、Zoom参加者はいなかった。

総会議案・報告は既にHPに掲載済

次年度は2025年5月24日（土）開催予定

・広報委員会

会報部会

同窓会会報26号発行

今回、初めてMCCを利用して、大幅な経費削減を試みた。

会報発送対象者も見直して大幅にカットした上に、MCCの郵便料金単価が格安

であったこともあり、手配りもせずに郵送費の削減ができた。

印刷に於いては、こちらの意向を無視されたこと等行き違いがあり苦労した。

経費に関しても京浜印刷と比較して大差はなかった。

逆に振替票の印刷費が異常に高かったこともあり、次年度については郵送費・印刷費・関係者の手間等総合的に判断して再度検討要。

HPの更新

「大井第一小学校通信」令和6年6月号・7月号掲載

「第18回通常総会」報告掲載

・名簿委員会

会報26号の発送数は1,260通

内訳：過去5年間での会費納入者+新卒業者（令和4・5・6年）+新規住所判明者

令和5年度の卒業生名簿入手は5月に入ってからと手間取った。

名簿（住所録）管理が担任教師まかせで学校が関与していないことが判明した。

発送に関してはMCCにしてメリットは大きかった。

・校区教育協働委員会

7月1日14：00～16：00までコミュニティースクールデイとして、児童が

グループに分かれてそれぞれが取り上げた自分達が解決したい課題について協議

する場面を見学、まだ始まったばかりであって各グループともあまり進展はない模様。

・会計

特に報告すべき件無し

・開校150周年記念事業実行委員会

第7回は7月24日開催予定。予定議事は添付資料を参照。

開校150周年記念事業検討——資料参照

学校との協力：6月10日第1回の実行委員会開催

委員紹介と現状の検討状況が校長より説明された。

内容は添付資料参照。

同窓会からの記念品について7月4日に第1回の打合せを開催し、意識合わせを行った。

内容は添付資料参照。学校の具体検討はこれからスタート。

会場（きゅりあんで11月開催予定）確保のため学校の開催日を11月より前に知る必要がある。

2. 議事

①「同窓生の集い」について

日時：2024年10月27日（日）11:00～15:00

場所：大井第一小学校 1階 多目的室

内容：開校150周年記念事業に寄与する企画としたい。

例：「思い出アルバム大井第一（仮称）」の資料収集に向けて、
来場者に思い出を書いてもらうとか。座談会は？

新田氏の講演が可の場合は体育館を借用、PTA・児童等にも広く宣伝する。

新田氏が講演不可の場合の対応策は未定だが、ウクライナ関連の写真を
借りて展示する等。新田氏の講演の可能性は7月末に判明する。

*中止の場合は、HPに掲載する

②同窓会会報27号について

開校150周年記念同窓会の開催案内を同封し、会員全員に配布する。

印刷をMCCに依頼するか、今後資料を収集して検討する。

開校150周年の趣意書が信書にあたる場合は別途費用が発生するので検討を要する。

開校140周年時の趣意書をMCCに送って、信書に当たるか確認する。

③HP用ソフト更新について

Bindupを取り入れるか検討。

毎月¥3,000利用料がかかる。年間で¥36,000の出費となる。

→当面は現用のBind10を継続使用

PTAのホームページの出来が良いため参考のため調査する。

④その他

・タイムカプセル確認

一部開封し内容確認したところ

100周年（1975年）時に在籍した生徒達全員の作文と絵が学年別に納められて
いると推測出来た。取り扱いは今後検討。

・寄付を期待できる候補者を次回理事会までに会長に紹介して欲しい。

次回の理事会は9月20日(金)午後7時から多目的室に於いて開催予定